

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業（道路改良事業）				
地区名	一般県道 <small>おくだうつふくじみなみちた</small> 奥田内福寺南知多線				
事業箇所	知多郡美浜町大字古布地内始め				
事業のあらまし	<p>一般県道奥田内福寺南知多線は、知多郡の美浜町から南知多町に至る延長 11.9km の路線であり、知多半島を縦断する重要な路線である。</p> <p>現道は見通しの悪い区間や車のすれ違いも困難な狭隘区間が存在し、通勤、買い物、医療等の地域交通に大きな支障をきたしている。</p> <p>また、一部交通不能区間があり、災害が発生した場合の孤立集落の発生や、医療・救急活動の遅れなどが懸念される状況である。</p> <p>このため、「山間や離島などの暮らしを支える基盤整備」を主な目的として、狭隘区間及び交通不能区間を解消することで地域交通の円滑化を図り、また災害時においても知多半島南部の孤立集落の発生や、医療・救急活動の遅れを解消するため、一般県道奥田内福寺南知多線のバイパス整備を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 山間や離島などの暮らしを支える基盤整備 <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (H24)	再評価時 (H29)	変動要因の分析	
	事業期間	平成 25 年度 ～29 年度	平成 25 年度 ～33 年度	用地買収難航により工事着手が遅れたため	
	事業費（億円）	3.6	3.6		
	経費内訳	工事費	2.8	2.8	
		用補費	0.5	0.5	
その他		0.3	0.3		
事業内容	バイパス整備 延長 L=1.8km 幅員 W=7.0m 2車線	バイパス整備 延長 L=1.8km 幅員 W=7.0m 2車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>現道は見通しの悪い区間や車のすれ違いも困難な狭隘区間が存在し、また一部交通不能区間があり、地域交通に大きな影響を及ぼしており、また災害が発生した場合の孤立集落の発生や救急活動の遅れが想定されるなど、早期にバイパス整備を行い、確実な道路ネットワークの構築が必要である。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>現道の状況に変化はなく、依然として早期のバイパス整備、確実な道路ネットワークの構築が必要である。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>事前評価時と現在の状況に変動要因はなく、引き続き整備の必要性がある。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み	【理由】 事業の必要性に変化はなく、引き続き整備の必要性がある。																																													
	1) 進捗状況																																													
	【事業計画及び実績】																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25~28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費（億円）</td> <td>計画</td> <td>2.2</td> <td colspan="5">1.8</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1.8</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>			H25~28	H29	H30	H31	H32	H33	工種区分	調査・設計	←→						用地補償	←→	→					工事		←	→	→	→	→	事業費（億円）	計画	2.2	1.8					実績	1.8					
			H25~28	H29	H30	H31	H32	H33																																						
工種区分	調査・設計	←→																																												
	用地補償	←→	→																																											
	工事		←	→	→	→	→																																							
事業費（億円）	計画	2.2	1.8																																											
	実績	1.8																																												
【進捗率】																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>進捗率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>1.8</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>1.8</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> <td>80.0</td> <td>3.6</td> <td>48.9</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> <td>71.4</td> <td>2.8</td> <td>35.7</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>90.0</td> <td>0.5</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>100.0</td> <td>0.3</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(小数点第2以下四捨五入)</p> <p>※用地進捗率（面積ベース）は、約90%</p>		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】	延長(km)	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	事業費(億円)	2.2	1.8	80.0	3.6	48.9	工事費	1.4	1.0	71.4	2.8	35.7	用補費	0.5	0.5	90.0	0.5	90.0	その他	0.3	0.3	100.0	0.3	100.0					
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																									
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】																																									
延長(km)	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0																																									
事業費(億円)	2.2	1.8	80.0	3.6	48.9																																									
工事費	1.4	1.0	71.4	2.8	35.7																																									
用補費	0.5	0.5	90.0	0.5	90.0																																									
その他	0.3	0.3	100.0	0.3	100.0																																									
2) 未着手又は長期化の理由	・用地買収が難航したことにより、工事着手が遅れている。																																													
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>・地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>・用地買収が難航したことで、工事着手が遅れたが、平成29年度まででほぼ用地取得は完了しており、平成35年度までに整備が完了する予定である。</p>																																													
判定	<p>B</p> <p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>【理由】</p> <p>・事業が長期化しているが、用地取得も概ね完了しており、平成35年度までに整備完了が見込まれるため。</p>																																													

Ⅲ 対応方針（案）	
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後 年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイパスの整備による周辺道路の交通の変化 	